## システム・ダイナミックス学会日本支部 2017 年度第1回会員総会議事録

開催日 : 2017年7月29日(土) 15:00-15:30

開催場所:日本大学理工学部駿河台キャンパス5号館524会議室

出席者 : 19 名 (議長への委任 70 名中 23 名)

議題

議案 1 2016 年度事業報告

議案 2 2016 年度決算報告・監査報告

議案3 2017年度事業計画

議案 4 2017 年度予算案

その他

## 総会議事:

司会の石坂理事により会員総会の開催が宣言された。

石坂理事より、出席者と委任状の状況が報告され、有効会委員数に対して総会の成立が 説明された。

石坂理事より、福田会長を議長に推薦する旨の説明がなされ、会場の拍手により承認された。

議案1 2016 年度事業報告の事業報告に関して、福田会長に指名された岩尾理事から説明 がなされ、異議無く承認された。

議案 2 2016 年度の収支決算報告がなされた。また、高萩監事より、高萩監事、町田監事の監査結果の報告がなされ、適切であると認めたとの説明があり、異議無く承認された。

議案 3 2017 年度事業計画に関して、福田会長に指名された石坂理事から説明がなされ、 下記の補足説明と、質疑応答がなされた後、承認された。

(補足説明 1) 8月に、講習会と講演会の開催を検討している。また、11月にカンファレンスの開催を予定しており、基調講演もしくは招待講演と報告会の形式で開催することを検討している。これらについては、詳細が決まり次第、案内する。

(補足説明2) 学会誌は、現在、J-Stage 登録に向けて作業を今後、進めていく予定である。

(補足説明3) 今後の体制について、事務局を大学ではなく、外部の機関にアウトソーシングしている例が、他の学会でもあるので、今後の事務局業務のアウトソーシングの可能性について、情報収集を進めていく。

(質問1) JSD カンファレンスと総会が一緒の方が出席しやすいのであるが、本年度一緒

に開催できなかった理由を教えて欲しい。

(会 長)本年度は、準備の関係で同日開催ができなかった。来年度は一緒に開催できるように努力する。

(フロア) 来年度の開催校をそろそろ検討した方が良いのでは無いか。

(会 長) 何年に1回は、地方での開催を検討したい。可能であれば、来年度は、地方で 開催したいと思っている。

(質問2) 学会名の変更について。

(フロア) 現在の支部の名称だと、勉強会の集まりの感じがする。

大学によっては、支部では、学会と認めてもらえず、大学で補助金をもらえな いケースもある。

論文集は出ているが、評価のグレードが下がるのではと言う印象を持たれる。 今後は、支部では無く、学会の方が良いのでは無いか。

(会 長)メールで、今後議案を出して、了承の上、変更していきたい。 規約等を書き換えたものを準備し、メール審議とすることについて、了承を得られた。

(フロア)システムダイナミックス学会との関係について、他の国も支部となっているが、 変更することに問題は無いのか?

(事務局) 先方との確認が必要なので、確認をする。また、齟齬が出ない形で進めていく。

(質問3)会員の種別の追加について

(フロア) 今後、退職される先生も多いので、一般会員の中にリタイア枠を作って欲しい。

(会長)規約改正に合わせて検討していく。

議案 4 2017 年度予算案について、報告がなされ、下記の質疑応答がなされた後、承認された。

(フロア) カンファレンスを大学で実施するとなると、大学によっては、費用を取るところもあるので、その補助金を計上して欲しい。

(事務局) 次年度以降検討する。

その他 特に無かった。